

(別添資料1)

事業所名

放課後等デイサービス チェリー

支援プログラム

作成日

令和6 年

12 月

1 日

法人（事業所）理念		利用者及び保護者の意思・人格を尊重し、立場に寄り添ったサービスの提供を行います。					
支援方針		遊びを通して、精神的・身体的な成長を促し、社会的自立を目標とした支援を実施します。 また保護者の負担軽減、預かりニーズの拡充に応えるため、延長支援を希望する場合も協議を図ります。					
営業時間		10 時	0 分から	19 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	基本的な生活習慣や健康についての知識を身につけ、発達の段階に応じた自己管理ができるように促します。 感染症対策に積極的に取り組める環境づくりに努めます。					
	運動・感覚	屋外での運動にて粗大運動、指先を用いた工作等のプログラムで微細運動、それぞれの分野の能力を養います。 基本的な運動の技能の向上を促します。					
	認知・行動	聞く・答える・話す・説明するを中心に発達の段階に合わせた支援を行います。					
	言語 コミュニケーション	相手の気持ちを考えられるよう日常的な会話で促し、自分の気持ちへの理解も深められるよう支援を行います。 自分の気持ちと上手に付き合うためにアンガーマネジメントやストレスコーピングを必要に応じて実施します。					
	人間関係 社会性	自分の気持ち、相手の気持ちをよく理解し、よりよい人間関係を形成できるように支援を行います。					
家族支援		不登校(個別サポートⅢ)児童に対して居宅を訪問して支援を行います。 家庭環境が思わしくない児童に対して保護者の了承を得た上で家庭環境の改善に努めます。 週1回1時間程度、保護者の相談に援助を行う時間を設けます。				移行支援	学校・関係機関との連携を図り、利用者本人にも進路の理解を促します。
地域支援・地域連携		地域の公共施設などを主に利用し、地域資源を活用します。				職員の質の向上	虐待防止・身体拘束撤廃・法令遵守などの法定研修に加え、 適宜職員研修を行い、知識・技能の向上に努めます。
主な行事等		療育内容や季節感に合わせて計画的に実施します。					